

2021（令和3）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
なごみの里

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）基本方針

① 生産活動の充実と地域との連携をしていく

- ・地域のイベントは中止が多かったが市内の公民館や個人店への販売を通して交流できた。西武系列の菊水亭内のおみやげコーナーに新規の納入先も増えた。
- ・施設周辺の回収・市内公園清掃において地域に貢献できた。

② 心身の健康・安全を保持する

- ・感染症対策の徹底・PTのアドバイスによる個々の状態にあった支援、各種健診により健康・安全が維持された。健診結果を通院に結びつける事ができている。

③ 利用者の主体性を培う

- ・日課の作業や行事の場、自治会において、利用者の意見・ニーズを聞き取り話し合っ
て対応した。

④ 利用者を中心に保護者・職員（施設）との信頼性を深める。

- ・保護者会は感染症予防の為、中止せざるを得ない月もあり、保護者参加の行事も中止
となった。個別の面談・電話で担当職員が対応し積極的と連絡を取り合った。

（3）中期目標（令和2年度～3年度）

自主製品作業をなごみの里の特徴とし生産品の充実や作業の効率化を図り、地域の福祉活動や行事に参加し、また事業所への見学や行事参加も促して利用者・職員が地域とのつながりの中で活動できるようにする。

2. 施設概要

- | | |
|---------|-----------------------------|
| （1）施設種別 | 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型） |
| （2）利用定員 | 40名（令和3年度利用者数42名） |
| （3）開所年月 | 平成21年4月 |
| （4）施設規模 | 敷地面積 433.24㎡
延床面積 494.9㎡ |

建物構造 鉄骨造二階建て
 賃貸区分 (土地) 民間より賃貸 (建物) 民間より賃貸

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名(兼務)
支援員 (常勤職員)	6名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員 (常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名
支援員 (非常勤職員)	8名
保育士 (非常勤職員)	0名
調理員 (非常勤職員)	0名
看護師 (非常勤職員)	0名
理学療法士 (非常勤職員)	0名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
運転手(非常勤職員)	0名
合 計	16名

(2) 嘱託

医師 (4回/年)	1名
看護師	0名
理学療法士 (1回/月)	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	0名	12名	15名	13名	2名	42名
身障手帳	2名	0名	0名	0名	0名	2名
精神保健手帳	0名	1名	0名	0名	0名	1名

※身障手帳、精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢42.2歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	1名	4名	3名	9名	3名	2名	22名
女	0名	5名	4名	4名	5名	2名	20名
合計	1名	9名	7名	13名	8名	4名	42名

最低年齢 男…19歳 女…22歳 最高年齢 男…74歳 女…76歳

平均年齢 男…42.1歳 女…42.4歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	中野区	東久留米市	清瀬市	合計
36名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	42名

(4) 障害程度区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	2名	6名	4名	2名	0名	28名	42名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末数	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	504
延べ日数	924	966	924	966	966	924	966	924	966	966	840	966	11,298
延べ人数	835	841	845	840	858	821	827	791	815	807	724	851	9,855
出勤率(定員)	94.8	91.4	96.0	91.3	93.2	93.2	89.8	89.8	88.5	87.7	90.5	92.5	91.5
出勤率(現員)	90.3	87.0	91.4	86.9	88.8	88.8	85.6	85.6	84.3	83.5	86.1	88.0	87.2

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～8:50	出勤・朝礼
8:50～11:45	作業・休憩
11:45～12:45	昼食・昼休み
12:45～15:15	作業・ラジオ体操(休憩)
15:15～15:30	清掃
15:30～16:00	終礼(グループ毎) 帰宅

(2) 土曜日

時間	内容
8:30～8:50	出勤・朝礼
8:50～11:10	作業
11:10～12:00	昼食・終礼・帰宅・送迎

6. 重点目標

(1) 生産活動の充実と地域との連携

- ①自主生産品の各種チップスの新しい味の開発・季節やイベントに合わせたパッケージの改良や作業の効率化を図り、施設の特徴(顔)として継続・定着させていく。
 - ・地元企業と連携し、大量受注を受けることが出来た。地域の企業とも継続して交流を持っていくようにしたい。
 - ・令和3年度の東京都商品開発等業務改善支援モデル事業に選出され、商品開発や施設設備についてもアドバイスを受けながら取り組んだ。次年度に継続となる。

②自主以外の作業の見直しをし、作業の効率化を図っていく。

・受注作業の効率化を図り、受注量の調整・選定を行った。

③地域の自治会や懇談会に参加し、地域・施設へのニーズを把握し連携を図る。

・感染症の影響で地域の自治会や懇談会は中止となった。

(2) 健康・衛生

①理学療法士による個々の運動プログラムをエアロバイク等の健康機器を利用し、肥満やケガの予防・機能維持ができるよう、運動機器の導入も含めて提供する。

・PT 4/24, 5/22, 6/29, 7/28, 8/28, 9/22, 10/29, 11/20, 12/16, 1/15, 2/26, 3/16

・ダンス 4/20, 8/24, 9/14, 10/13, 11/12, 12/10, 1/14, 2/4, 3/11 ※コロナ禍で実施回数を調整

②衛生管理の充実を図り、施設の空調機器など定期的に業者による清掃を実施。

施設床面・窓ガラス 3/5 害虫駆除作業 4/12, 10/18

③一般健診の他、歯科健診・口腔ケア（歯磨き指導）・婦人科・耳鼻科・眼科検診を実施し、健康状態を把握し家庭や医療機関と連携しながらアフターフォローしていく。

歯科衛生士による歯磨き指導を実施し、口唇体操などアドバイスを基に個別対応し、保護者会を通して保護者にも口腔衛生の重要性の理解を深める。

・健康診断（なごみの里B型事業所にてあきつの園と合同実施）白十字病院健診車 4/14

・婦人科検診（乳がん検診・白十字病院）6/3, 8, 22

・耳鼻科検診（久米川耳鼻科医院）9/27～10/15

・歯科検診…なごみの里にて（折笠歯科医院）2/17 ※口腔ケア今年度は中止

・インフルエンザ予防接種（白十字病院から出向）11/15

・体重測定…月1回初日に測定し、年間の体重のデータをまとめ、各家庭に配布し、健康維持の意識づけになった。

(3) 利用者個々に合わせた支援の充実

①クラブ活動や各種行事（グループ外出・宿泊）の場面や日課を通して、買い物、洗濯、身だしなみ、清掃、交通機関の利用など地域生活に必要なスキルを利用者個々に合わせて獲得できるように支援する。

・グループ外出・クラブ活動の際はグループ毎に話し合い個別支援計画に基づいた目標を設定して、個々のニーズに基づいた支援ができた。

②利用者を取り巻く支援者、関係機関（社会資源）を活用し、相互に連携しながら円滑な支援ができるようにする。

・各相談支援機関、社協など多方面と連携し、利用者の支援につなげる事ができた。

(4) 作業

①自主生産品の生産効率化と販路の工夫を図り、施設の特徴を生かした作業として定着していく。

・出店予定のイベントの中止が多かった。地域の企業からの注文による販売が中心となった。東京都のモデル事業の対象事業所となり関連作業に取り組んだ。

②回収・清掃作業を通して地域との連携を深めていく。

・回収・清掃を通して、地域と連携して取り組めた。

③作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	3年度収入	2年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所、都営団地他	週2～4回	2名	2,205,101	1,820,357
	公園 清掃	中央公園・浅間山公園	西武・武蔵野パートナーズ	月6回	7名	1,224,550	1,074,800
	水やり	花の水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	224,504	198,548
室 内 作 業	受注 作業	新光	(株)新光	随時	全員	193,000	275,665
		ショッピングバッグ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	449,004	211,213
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	470,046	975,984
		シール貼り付、チラシ配布	(株)ウチノ板金・文化村自治会・その他	適宜	7名	23,000	73,029
		ケーキの箱筋つけ、封入	平成の里	随時	全員	593,478	504,981
		段ボール組み立て	(株)カマタ	随時	全員	251,310	266,290
		タイトニック	ティカトウ	随時	全員	625,842	366,412
自主 製品	ごませんべい ソースせんべい	市役所・富士見公民館 みどりの森ミニバザー、 清瀬特支学校、各イベント	週2～3回	8名	1,122,527	719,880	
	その他	手作り品・コサッシュ	久米川マルシェ他	随時	5名	10,770	0
				合計		7,393,132	6,487,159

工賃支払実績

(単位：円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	350,010	8,537	19,185	2,300	42,434
5月	370,010	8,810	23,834	1,170	41,936
6月	350,020	8,751	19,312	1,370	49,010
賞与	168,000	4,000	7,000	2,000	
7月	340,000	8,095	17,110	1,750	50,538
8月	350,050	8,335	18,670	1,200	52,066
9月	350,020	8,537	19,700	1,140	53,062
10月	350,040	8,751	18,570	1,510	48,116
11月	350,000	8,537	17,870	1,260	55,651
12月	350,010	8,537	18,290	1,130	51,254
賞与	147,000	3,675	7,000	2,000	
1月	420,000	10,244	22,756	1,310	55,574
2月	500,010	12,195	26,370	2,020	54,529
3月	704,830	17,621	37,190	2,350	50,378
合計	5,100,000	124,625	272,857	22,510	604,548
平均	425,000	10,385	22,738	1,876	50,379

※ パート・アルバイトについては本人へ直接支給される。

(5) 給食

①利用者の健康に配慮した食事提供など、給食会議を通して検討していく。

・給食会議にて毎月の食事（メニュー内容）について検討し、利用者の意見を取り入れたメニューでの給食提供ができた。

②施設の行事に合わせたメニューや装飾・演出などを工夫し、楽しめる食事の場を提供する。

- ・コロナ禍で地域や保護者参加は中止となったが、季節ごとの行事（夏祭り・クリスマス会など）に合わせたメニューを取り入れて食堂の装飾や演出も工夫をして楽しめた。

③感染症予防に考慮し、食堂の環境を利用者・職員の安全に配慮し整えていく。

- ・感染予防対策により、食事時間は交代制、黙食・一方向での食事体制に変更している。

④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	679Kcal	24.4g	96.2g	19.6g	97mg	0.36mg	0.32mg	30mg
実績	645.9Kcal	24.5g	92.9g	20.8g	98.7mg	0.38mg	0.31mg	32mg

(6) 自治会活動

- ①行事やクラブ活動を中心に、利用者に関わる日課中の事柄に対し積極的に意見や希望を伝えられる場を提供する。

- ・感染症対策に関する情報を自治会の場で提供していく事が多かった。

- ②自治会の場において、プロジェクターを利用し、利用者に必要な情報をわかりやすく伝えていく。

- ・感染予防で密をさける為、小グループでタブレット使用に変更した。

(7) 行事

①クラブ活動

- ・お風呂&カフェ・カラオケ・ボウリングは感染拡大の影響で中止

クラブ毎に余暇活動を実施 ぶどう狩り 9/8, 14, 24, 27, 29 いも掘り 10/7, 13, 14

年間行事

	内容	場所	目的	人数
8/27	夏祭り（地域祭り）	なごみの里	感染対策を守り職員、利用者のみで実施	50名
6/21, 29	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	20名
7/2, 9	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	20名
9/8~29	ぶどう狩り	市川農園	クラブ活動の代替えの余暇活動	40名
9/16	恩多町地域運動会	野火止小学校	中止	
11/19	グループ外出①	多摩動物公園	感染対策を守り屋外での動物園を楽しむ	9名
11/29, 30	グループ外出②	西武園遊園地	リニューアルした西武園を体験し楽しむ	15名
11/22	グループ外出③	東京スカイツリー	ツリーからの展望台見学・買い物を体験	7名
11/26	グループ外出④	サンリオピューロランド	屋内アトラクションで天候に影響されずに実施でき好みのキャラクターのショーを体験できた	15名
11/3	運動会（保護者参加行事）	八坂小学校	中止	
12/17	クリスマス会（保護者参加）	なごみの里	お楽しみ行事として利用者・職員の交流	40名
1/29	成人を祝う会	なごみの里	利用者の成、就労など節目を祝う。	35名
2/16	炊き出し訓練	なごみの里	炊き出し体験をして防災意識を高めていく。	50名
3/17	出張イチゴ狩り	なごみの里	感染対策を守り施設内でイチゴ狩りを楽しむ	40名

7. 防災訓練

(1) 防災

- ①地域における災害時の拠り所として、防災用具・非常食・飲料水の備蓄をしておく。
 - ・防災訓練をとおり、必要な災害用品や備蓄食糧を確認し補充した。
- ②防災計画に基づき月1回防災訓練・年1回自衛消防訓練効果確認・防災館体験炊き出し訓練（地域・保護者参加）の実施
 - ・月1回地震・火災訓練・防災館 4/30, 5/18, 6/2, 7/2, 9, 8/27, 9/26, 10/23, 11/20, 12/27
1/28, 3/16
 - ・一時避難場所確認 6/1・炊き出し訓練 2/16

(2) 事故防止

- ①事故に対する意識を高めるために、警察署（交通安全課）と連携し安全教室などを実施する。
 - ・朝礼・終礼時や自治会で自転車や歩行に関する注意を促した。
- ②安全運転管理者を中心に車両の不良・消耗等の確認をチェックシートに記入、事故防止に努める。
 - ・チェックシートによる車両確認を行い、定期的にメンテナンスをした。
- ③各送迎コースの道路状況や運転者の健康状態に留意し、事故防止に努める。
 - ・送迎担当職員で情報交換（コース変更も含め）を行った。回収・送迎時にリスクのある場所の周知を迅速に行った。

8. 施設外の方との関係

- ①自主生産品販売の作業を通して広域地域（市外も含めた）との連携を模索していく。
 - ・地域のイベントがほとんど中止、地域の企業と連携して受注販売できた。
- ②地域の自治会・懇談会や地元行事などに参加し、地域との連携・交流を図る。
 - ・コロナの影響で地域の会議や行事は中止。
- ③施設の開放行事（夏祭り・防災訓練）への地域参加を働きかけていく。
 - ・開放行事の地域参加はなかったが、東久留米特別支援学校の保護者向けの職場見学の受け入れできた。10/19 オープンセッション（保護者見学）

9. 実習生の受け入れ

- ①地域の特別支援学校などより実習を受け入れ体験の場を提供する。
 - ・東久留米特別支援学校より4名（3年生2名, 2年生2名）
- ②大学などの実習を受け入れ、障害福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。
 - ・コロナの影響で大学からの受け入れはなかった。

10. 父母会、親の会との連携

(1) 父母会

- ①保護者の施設に対する理解・協力を頂けるよう、年10回の保護者会を開催する。
 - ・保護者会を年5回（火曜・金曜隔月）実施。感染拡大の影響で中止した月あり。
- ②毎月の予定表（なごみ便り）で施設の近況報告や情報提供を行う。
 - ・季節のイベントなどはカラー印刷・利用者コメントなども充実させ実施。
- ③保護者参加の行事や作業などを通じて、相互理解を深め家庭との情報共有に努める。
 - ・コロナ禍で施設行事の保護者参加は実施できなかった。個別の面談を通じて情報共有や相互理解に努めた。

(2) 親の会

①共催行事を通して、協力していく。

- ・運動会・成人を祝う会は中止

1.1. 職員研修

①リモート研修を積極的に取り入れて、職員の見識（虐待防止・権利擁護など）を広め、職員の質の向上を図る。（社教他関係機関、民間企業主催の研修会等）

- ・研修の延期や中止が多かったが、社協他関係機関、民間企業主催のリモートによる研修会に多少参加できた。

②研修部会などを活かした取り組みを行う。

- ・年2回研修部会の研修 4/1, 10/1

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
虐待防止権利擁護研修会	4月1日	東村山市障害支援課	なごみの里食堂 ZOOM	職員全員
ファシリテーション研修	6月30日	東京都社会福祉協議会	なごみの里相談室 ZOOM	松井天平
社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	8月27日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課	なごみの里 ZOOM	齊藤正昭
社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	9月16日	東京都福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課	なごみの里 ZOOM	鈴木祥奈
私を感じる福祉への思い	9月24日	東京都社会福祉協議会	なごみの里相談室 ZOOM	明福幸慶 牧野 瞳
感染症対策について	9月30日	東京白十字病院	ひなたの道2階食堂	職員全員
接遇講習会（管理者向け）	10月26日	社会福祉法人福利厚生センター	なごみの里相談室 ZOOM	松井天平
とっさの対応を学ぼう	10月30日	東京都社会福祉協議会	ひなたの道2階食堂	福山佐知子 松本ちか 北田艶子 松島憲昭 齊藤正昭
サービス管理責任者研修	11/10, 11, 16 17, 18, 12/2, 3	公益財団法人 総合健康推進財団	なごみの里相談室 ZOOM	松井天平
虐待防止 権利擁護研修会	12月14日	東京都社会福祉協議会	なごみの里相談室 ZOOM	荒関志保
サービス管理責任者研修	1/11-13, 2/24	公益財団法人 総合健康推進財団	なごみの里相談室 ZOOM	齊藤正昭
グループホーム従事者 基礎研修	2月4日	(株)トライ	なごみの里相談室 ZOOM	齊藤正昭

1.2. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設運営・行事全般
評価会議	2回/年	アセスメントの見直し
給食会議	10回/年	委託業者との検討会議
ケース会議	3～4回/月	利用者個々について
個別支援計画会議	2回/年	各ケースの支援計画について
自主生産品会議	1回/月	自主生産品について

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、親切丁寧に迅速に対応する。

- ・保護者・利用者とは支援を通して日頃から良好な関係を作っていく、連絡帳を使用し必要な時は面談をして対応した。

(2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・パソコン内のデータ保護、各自のUSBの保管に関して注意し、個人情報の流出のないよう周知徹底した。

(3) 権利擁護・セクシャルハラスメント防止

各種研修に参加し、意識をもって取り組む。また、担当窓口を設置し丁寧にに対応する。

- ・各研修を通し職員全体の意識を高めるよう努めた。また担当窓口を設置し（担当者に限らず）訴えがあった時は丁寧に聞いて迅速に対応した。

(4) 虐待防止

担当者を配置し、虐待行為を未然に防げるように対応する。

- ・権利擁護や虐待防止に関する研修会などに参加し、職員への意識向上に努めた。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042-395-5700
担当者	金子 伸一	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042-395-5700
担当者（男性）	松井 天平	同上
担当者（女性）	鈴木 祥奈	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042-395-5700
担当者	齋藤 正昭	同上

14. 人事考課

目標面接	中間面接	9月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月